

会 議 録

会議の名称	見沼中学校区義務教育学校開校準備委員会 第1回PTA部会
開催日時	令和元年12月17日(火) 開会：午後7時・閉会：午後8時30分
開催場所	総合福祉会館「やすらぎの里」第3研修室
出席者(委員)氏名	鯨井一男、清水乃理子、長谷川賢一、飯田智之、杉澤 肇、 福田貴司、小川晋一郎、田口和伸、永沼竹彦、國島将司、 高野真一、羽鳥修弘
欠席者(委員)氏名	
事務局	諸貫教育総務課長、嶋田、柏瀬
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 ※自己紹介 2. PTA部会の部会長と副部会長の選出 3. 協議 <ol style="list-style-type: none"> (1)北河原小、荒木小、須加小、見沼中のPTA活動について (2)PTA部会の今後の進め方について (3)制服と体育着について 4. 次回の会議の日程、会場について 5. 閉会
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・見沼中学校区義務教育学校開校準備委員会 第1回PTA部会次第 ・補足資料 ・平成31年度北河原小学校PTA総会資料 ・平成31年度荒木小学校PTA総会資料 ・令和元年度須加小学校PTA総会資料 ・平成31年度見沼中学校PTA総会資料 ・見沼中学校区小中学校PTA会則対照表 ・見沼中学校校舎図面 ・見沼中学校区体育着等について
その他必要事項	傍聴者2名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局 教育総務課長	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>経過報告。12月市議会の補正予算に設計費用13,142千円を計上した。以前、小学校低学年の教室は外付けで増築するという話をしたが、低学年の教室を一緒に入れることで、子ども達の交流の機会を増やしたいと考えた。</p> <p>新しい小中一貫の義務教育学校の特色を生かすため、学年編成はフロア別に「4-3-2」としていきたい。低学年ブロック（1～4年）、中学年ブロック（5～7年）、高学年ブロック（8・9年）として各階ごとに配置する予定である。</p> <p>また、既存校舎の有効活用として、可能な限り、金工室等の特別教室を交流活動等で使えるように改修していく。さらに、国の方針で各教室に無線LANネットワーク整備を行うことになったことに伴い、固定式のコンピュータ室から、多目的に使用できる部屋へと改修する予定である。来年度の夏までには詳細な設計を詰めていくことになる。</p>
各委員	3 自己紹介
事務局	<p>4 P T A 部会の部会長と副部会長の選出</p> <p>（事務局一任との発言）</p> <p>部会長を見沼中校長の高野委員、副部会長を荒木小教頭の杉澤委員にお願いしたい。</p> <p>（承認）</p>

部会長	あいさつ
事務局	<p>再編成を周知する広報紙及びホームページに掲載する会議録の表紙に委員名が掲載されることを了承願う。</p> <p>会議録の作成について、基本的には、発言者を記載することとなっているが、委員の率直な意見交換等を確保するためにはA委員などとの記載も可能である。参考までに、中央小星宮小の3つの専門部会と見沼中学校区の学校運営部会では会議録における発言者はA委員、B委員と表記することにした。この部会ではどうするか。他の部会とそろえるとしてよいか。</p> <p>(了承)</p>
部会長	<p>5 協議</p> <p>(1) 見沼中学校区の小中学校のPTA活動について</p> <p>見沼中学校区4校のPTAは連絡協議会を組織し、毎年持ち回りにして各校で幹事になって運営するものもある。各校で重なる部分もあると思うが、総会資料に基づいて説明をしていただきたい。最初に北河原小から願います。</p>
北河原小校長	<p>(北河原小PTA総会資料に基づいて説明)</p> <p>北河原小PTAの特色を話したいと思う。本校は児童数が少ないので、家庭数も少ない。家庭数は20家庭である。本部役員も他校の役員の半分で運営している。少ない人数で行うため、役割が大きいことから、本部役員1人1人の意識が非常に高い。PTA役員の中には夫婦で対応している家庭もある。PTAは3支部で編成されており、役割分担をそれぞれの支部でお願いしていたが、支部ごとに家庭数のばらつきが出てきたことから、令和2年度からオープンにして決めていくことになった。また、学級役員</p>

	<p>については、2名や3名の学年があることから、6年間で2回から3回学級役員を担っている。こういった場合に、同じ年度に両方の学年に対応できるような組織作りを行っている。</p> <p>資源回収も支部内の役員では対応できないので、本部役員の方と連絡を取りながら、応援体制を整えている。役員の負担軽減のために、平成29年度からアルミ缶回収となった。令和元年度は「ふれあい祭り」のときの赤飯の配布をなくし、花の配布にした。市や東部地区が関係する活動は、他校と同数の参加要請が来るので、参加人数の調整を行っている。家庭数が減少しても、他校とやることは同じなので、やり方を見直しながら学校とPTAで連携している。</p> <p>(荒木小PTA総会資料に基づいて説明)</p> <p>荒木小の家庭数は101あるが、組織を作っていくのに苦慮することもある。学年によって家庭数のばらつきがあり、学年ごとに役員を選出するのに困ることがある。</p> <p>(総会資料6ページ、7ページを開き) 荒木小のPTAには4つの部会があり、それぞれが行事を行っている。資源回収や「ふれあいフェスタ」という学校公開で中心となる部会があるが、執行部や役員の皆さんの力を借りて実施している。</p>
<p>荒木小教頭</p>	<p>(須加小PTA総会資料に基づいて説明)</p> <p>須加小の家庭数は44。1カ月の会費400円を集めて収入を得ている。PTAの役員としては、執行部として10名、その執行部が総務部として組織され、それ以外に体育厚生部、校外安全部、広報部と4つの専門部会で構成されている。それ以外に学級役員がいる。保護者の数が非常に少ないため、ほとんどが役員となっており、毎年PTA活動に関わっている方もいる。保護者の負担が大きくなっている。</p>

	<p>P T A 活動としては、資源回収を 2 回、その他に樹木の消毒や親子除草など環境整備活動を春 1 回、夏 1 回実施している。1 1 月に「利根の子まつり」を公民館と共催し、P T A 役員だけでなく地域の方々に協力を得ながら実施している。</p>
見沼中校長	<p>(見沼中 P T A 総会資料に基づいて説明)</p> <p>見沼中の生徒数は 8 8 世帯、9 9 名である。昨年に比べて世帯数として 1 0 世帯、人数として 2 0 名減っている。生徒数の減少により、学年、学級ごとの役員の人数を見直さないと、今後、専門部が成り立たないと思っており、課題と捉えている。</p> <p>特色として夏の P T A 研修旅行、音楽会での保護者と教職員による合唱、全校徒歩遠足でのカレーライスの炊き出しや交通安全指導などでお世話になっている。また、月 1 回の校外指導で交通安全に配慮してもらったり、月 1 回環境緑化ボランティアとして、生徒や地域の方と共に 7 0 名程度で午前 8 時から 8 時 3 0 分の間に除草作業を行ってもらったりしている。歓送迎会、掲額式の記念祝賀会、新年会があり、懇親を深める場が年 3 回ほどある。</p>
部会長	<p>それぞれの P T A 活動について、他に聞きたいことはあるか。</p>
各委員	<p>(特になし)</p>
部会長	<p>(2) の P T A 部会の今後の進め方について進んでいいか。</p>
各委員	<p>(了承)</p>
事務局	<p>(2) P T A 部会の今後の進め方について</p> <p>皆様には 4 校の P T A 総会資料を配布しているが、令和 4 年 4 月または 5 月に開催する総会で諮る P T A 総会資料を作っていた</p>

	<p>だくことになる。そのために、2年かけて色々な事項を決めていただく。今後協議することは、「規約」または「会則」、「PTA組織・役員」「経理・財産の取扱い」「PTA行事」等である。令和2年度末までにPTAの規約、PTA行事、PTA会費等について詰めていきたい。4校のPTAについて対照表を用意した。はじめに会則について議論を進めていき、順次行事や会費などを決めていただきたい。令和3年度は、それぞれの学校で総会が行われるが、そこでPTA部会で決まったことを報告していただくことになる。8月から11月にかけて新校の役員の選出も考えていかなければいけない。最後の3カ月では、それぞれのPTA会費の精算や新校での総会の準備、PTA部会だけではないが閉校する学校の式典の準備もあると思う。以上が、PTA部会の今後の進め方である。</p>
部会長	事務局から説明があったが、これについて質問や意見はあるか。
各委員	(特になし)
部会長	事務局の説明があったとおり、令和4年4月の開校を目指し、令和2年度の末までに新しい学校のPTA会則や行事、会費について案を作成していく。令和3年度は、具体的な役員案の内定、PTA会費の精算、新校の総会準備を行っていくということよいか。
各委員	(了承)
部会長	今回は、4校のPTA会則について皆様からご意見をいただきたいと思っている。あらかじめ4校のPTA会則を確認していただきたい。また、この部会で話し合った内容を各校に持ち帰って

事務局	<p>検討していただき、再度この部会で検討していただくことになる と思う。予めご了承ください。</p> <p>(3) 体操着（ジャージ）等について (見沼中学校区の体育着等についての資料に基づいて説明) P 1～7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 体育着等をPTA部会で協議するようになった経緯について ・ 新校の体育着に関することについて ・ 4校の現在の体育着等について <p>を確認事項として説明。</p>
部会長	何か質問や意見はあるか。
各委員	(特になし)
部会長	協議事項について、事務局から説明をお願いします。
事務局	<p>資料P8～15</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新校体操着等についてのデザイン決定、販売までのスケジュールについて ・ 新校の体操着等について <ul style="list-style-type: none"> 1：体操着（半袖、短パン）について 2：ジャージについて 3：名札について 4：体操帽について 5：制服について ・ PTA部会における方針決定までのプロセスについて <p>を協議事項として説明。</p>

部会長	<p>今の説明で質問や意見はあるか。</p> <p>体育着について各校で持ち帰って、見通しをつけて協議に臨む印象を受けたが。</p>
教育総務課長	<p>各校で持ち帰って、それぞれで決めてきた方針を話して決めていければよいが、果たしてそれが可能だろうか。4校の方針が違おうと話をまとめることは難しいかなと思う。根本的な部分をこの部会で決めていく方がよいのではないかと思う。</p> <p>制服や体育着は、「全くなし」というのは難しいと思う。昔は体育着を統一としていなかったように思う。ただ、新しい学校として、また地域としてまとまっていくという考えでいけば、新しい統一した体育着は必要だと思う。</p> <p>細かい部分であるが、名札についても付けていると名前を覚えられて誘拐されてしまう事件もあった。身に着けている物の名前を見て、声掛けをするといった事案もある。</p> <p>制服も現在は、当たり前のように男子はズボン、女子はスカートをはいているが、最近はさまざまなことに配慮する必要があるので、ズボンやスカートを選べるようにするといった動きもある。</p> <p>新しい学校をつくっていく中で、社会情勢を踏まえてそういったことを議論していただきたい。</p>
C委員	<p>そういったことを決めてきて、この部会で協議するという事か。</p>
教育総務課長	<p>この部会で、決めていただきたい。逆に各校で持ち帰っていただくことになると、方針をまとめていくのが難しいのではないかと思う。</p>
C委員	<p>まとまらないと思うので、この部会で決めた方がよいと思う。</p>

教育総務課長	これから協議を行っていく中で、この部会である程度のことは固めていってよいのではないかと思う。
部会長	<p>それでは、10ページの半袖、ハーフパンツについて新しいものを作るのか、それとも4校の中のどれか1校のものに合わせるか考えていきたい。</p> <p>ちなみに見沼中の体育着の背中にプリントしている「J. H. S.」は、義務教育学校になるので使えなくなる。</p>
教育総務課長	4校の体育着は、ずっと同じものか。
J委員	須加小は最近デザインを変えた。
教育総務課長	中央小からジャージのデザインを変えたときの話を聞いたが、大体2年ぐらいで新しいものに入れ替わったそうだ。一定期間、旧ジャージと新ジャージが混在する期間はあるが、子どもの成長に合わせて買い替える中で、2年で入れ替わるとのことだ。
A委員	デザインを変える場合は、一定期間、今使っているものと新しいデザインのものが混在してもよいという猶予期間を設けた方がよいと思う。
事務局	猶予期間があるので、安心してほしい。
部会長	女性目線で、白の半袖Tシャツについてどう思うか。
D委員	布が厚ければよいと思う。下着が透けるのではないかと抵抗がある。そういったことから、暑いのにジャージを着る子もいるが、健康的にはよくないと思う。

部会長	あまり例はないが、色付きの半袖、例えば紺色とかはどうか。そういったものもよいのではないかと思う。
D 委員	色が付けば、下着が透けることを気にすることはないと思う。
教育総務課長	そういった工夫もしていいのではないかと思う。
K 委員	制服は、今までどおり 7 年生から 9 年生までが着ると理解してよいか。
教育総務課長	そのことも特に決まりがないので、議論してほしい。「制服はなし」ということも考えられる。 いい機会なので、そもそも制服は必要かどうかを議論していただきたい。
G 委員	中学生は制服がないということも考えられるのか。
教育総務課長	可能性として 0 ではない。
G 委員	中学生の制服がないことで起こるデメリットはあるか。
教育総務課長	そういうことを、ぜひ議論してほしい。議論した上で、結果的に中学生（後期課程）が制服を着るということになるのは全く問題ない。
G 委員	高校で制服がないというのは聞いたことがある。中学生で制服がないというのは聞いたことがない。
A 委員	中学生が制服を着ないと学校が荒れると思う。

G 委員	<p>それと、体育着の背中に校名等のプリントを付けるということになれば、スケジュール的に開校より1年前に体育着のデザインを固めることは必然的に難しいのではないかと思います。</p> <p>全体が単色でバックプリントがあると格好いいと思うが、そうになるとスケジュール的に令和4年4月の開校に合わせての販売になってしまうのではないかと思います。そうすると、令和3年度に入学する子どもの保護者は、現在の体育着を買い、その1年後に新しい体育着を買い、負担になる。</p>
B 委員	<p>部活動などで対外的に校名を示すという感覚で、背中のバックプリントを付けているのではないかと思います。</p>
G 委員	<p>そう考えると、通常の授業で着る体育着にはバックプリントは無くてもよいのでは。部活動ごとにユニフォーム的な感覚でジャージ等をつくるということになれば、バックプリントを付けてもよいかと思います。</p>
部会長	<p>他に何か意見はあるか。</p>
D 委員	<p>制服の件だが、制服がないとしたら儀式のときはどうなるのか。親がきちっとさせたいと思えば負担が掛かると思う。受験のときに「どのような服装にすればよいか」と悩む場合もあると思う。制服がないことで、親に負担が掛かるのではないか。</p>
教育総務課長	<p>入試のときには面接があり、制服があれば制服を着て臨んでいるだろう。ただ、制服がない学校の生徒が入試の面接に臨んでいる例もあると思う。実際、入試の際に私服で行ったから落とされるといったことはないのではないかと思います。</p> <p>小学生は基本的にジャージで登校しているのか。</p>

J 委員	須加小は私服で登校する児童もいる。
B 委員	<p>自由度は任されているが、基本はジャージを着ていると思う。集会など行事に合わせて必ず週に2～3回ジャージを着ていく日がある。結果的に、ほぼ毎日着ていくことになってしまっている。</p> <p>須加小は5年くらい前にジャージを変えた。3年間という猶予期間をもっていた。兄弟がいる家庭は、「下の子が着るから」という理由ですぐに新しいものに買い替えていたが、「この子でジャージを着るのは最後」という家庭は、新しいジャージを買い替えていなかった。そういった家庭ごとの事情を踏まえて、3年間という猶予期間を設定した。</p>
部会長	他に意見や質問はあるか。
E 委員	<p>靴などは決めないのか。</p> <p>小学生は上履きを履いているが、中学生は体育館シューズを履いている。</p>
A 委員	<p>中学校では、校内で体育館シューズを履いて過ごしている。</p> <p>靴は白ベースなので、自由度が高い小学校とは少し違う。</p>
C 委員	制服のことを考えるのであれば、シューズもそろえるか考えていくべきではないかと思う。
部会長	確認だが、体育着は令和3年4月に新しいものを着ることを想定して、作成していくことでよろしいか。
事務局	令和3年4月に合わせて販売するスケジュールと令和4年4月に合わせて販売するスケジュールの2パターンある。次回以降、

D 委員	<p>どちらのパターンがいいのかを協議していただきたい。</p> <p>もし、体育着に校名を入れるとしたら、令和3年4月に合わせて販売するのに間に合わないのではないか。令和4年4月の販売に合わせれば、現在の見沼中の体育着のように校名を入れることができるだろう。よって、開校より1年前に販売するとなると、シンプルなものになると思う。</p>
事務局	<p>次回の会議で協議していただきたい。</p>
部会長	<p>事務局で説明した協議事項の他に、協議すべき事項はあるか。</p> <p>確認だが、15ページの各校のPTAに持ち帰って、それぞれの学校の考えをもとにPTA部会で方針を固めていくということによろしいか。</p>
D 委員	<p>15ページの案だと「一旦持ち帰って各校のPTAで協議」となっているが、PTAで頻繁に集まるというのが難しいと思う。他の学校はどうか。</p>
各委員	<p>毎回は大変だと思う。</p>
教育総務課長	<p>PTAで集まったときに、「現在、こんな感じで議論している」ということは周知できると思う。また、PTA部会で決まったことに対して、意見を求めることはできると思う。今度、各校のPTAで集まったときは、体育着について現状認識と制服についてどんなことが考えられるかを聞くことはできると思う。</p>
C 委員	<p>アンケートを実施することも有効ではないか。</p>

教育総務課長	ある程度の段階では、アンケートも必要だと思う。
C 委員	今日、事務局で提案したことについてアンケートを作成してもらいたい。結局、各校で持ち帰ったとしても話がまとまらない気がする。できれば、次回に間に合うようにアンケートを実施すれば、次回以降の話し合いがスムーズにいくと思う。アンケートを作成するのは難しいか。
事務局	<p>新しい体育着を販売するタイミングによって、アンケートを実施するタイミングが異なってくる。令和3年4月に合わせた販売となると、かなり早い段階でアンケートを実施しなければいけない。まずは販売を開始するタイミングを決めてもらいたい。</p> <p>委員の皆様は、新校の体育着を販売するタイミングとして令和3年4月に合わせた方がよいか。それとも令和4年4月に合わせた方がよいか。どのように考えているか。</p>
C 委員	自分は1年前がよいと思う。
E 委員	自分も早い方がよいと思う。
事務局	販売するタイミングにより、作成スケジュールが変わってくる。
E 委員	1年前倒しだと、校章などは入れられないが。
B 委員	令和3年度に入学する1年生は今の体育着を買って、1年しか着なくて、令和4年度に新しいものを買うという理論だと思うが、例えば、令和3年度に入学する児童は、体育着を買わなくていいという考えもあるのではないかと思う。

教育総務課長	もちろん、そういう考えはあってよいと思う。
B 委員	<p>1年しか着ないということであれば、令和3年度の1年生は体育着がなくてよいというようにしてあげること考えられる。兄や姉がいれば着るものがあるが、上に兄弟がいない家庭は体育着を一からそろえなければいけない訳である。体育着がない場合に、「なんで体育着ないの」と言われることを心配する保護者もいると思うが。また、例えば現在の学校の卒業生で使わなくなった体育着を学校でストックしておき、貸し出しができるようにしておくなど、さまざまな方法はあると思う。資料にも経済的負担と書かれているとおり、体育着は安くはない。1年しか着ないものを買うことについて無駄だと感じ、心配する保護者がいるのも共感できる。</p>
G 委員	<p>1年間着た体育着に、後で校名や校章などをプリントすることはできないか。ベースとなるデザインを決めておいて、バックプリントを翌年度に入れるようなサービスはあるのか。</p>
D 委員	<p>開校より1年前に販売するスケジュールを想定して、何とか校名や校章を入れられるようにはできないか。</p>
B 委員	<p>経済的負担を考えると、現在の見沼中の体育着に合わせていくのが現実的である。現在も、小学生から中学生に上がるときに必ず購入するし、逆に小学生のものに合わせると中学生がみんな買い替えないといけなくなる。中学校のものに合わせて3年間猶予があれば、中学生は買わなくてよいということになる。それが一番スムーズなのではないかと思う。</p>
事務局	<p>既存のものをベースにデザインを考えていけば、スケジュール</p>

D 委員	<p>的に緩やかになるのではないかと思う。</p> <p>既存のものを使用する形で、新たに新校名や校章を入れるようにするには、どれほどの期間でできるようになるのか。</p>
教育総務課長	<p>全く新しい体育着をつくる場合と既存のものを使って作成する場合とでスケジュールが異なると思うので、詳しいスケジュールを事務局で調査し、次回の会議でお示しする。</p>
部会長	<p>協議する事項が様々あったが、次回の1月の部会で検討していきたいと思う。次回の会議までに各校のPTAで集まる機会があったら、検討していただきたい。</p> <p>6 次回の会議の日程について</p> <p>日時：令和2年1月21日（火）午後7時</p> <p>会場：総合福祉会館「やすらぎの里」第3相談室</p> <p>7 閉会</p>